

vol.326

2024
spring

アルテ



鳥取から全国に発信！
新作バレエ「赤毛のアン」

鳥取県文化振興財団情報誌



| 特集 | 特別対談

[振付・演出] 山本康介 × [指揮・音楽監督] 井田勝大
未来につながる 新しい作品、文化を生み出したい

| 鳥取の未来のために | 県内ダンサー 3名 今後の意気込み



鳥取から全国に発信！ 新作バレエ「赤毛のアン」

新作バレエ赤毛のアンは、台本、演出・振付、音楽、舞台、衣装のすべてをイチから制作し、地元のバレエダンサーが子どもから大人まで出演します。2022年の「生演奏によるバレエ『 Coppélia 』」に続く、プロデュース公演第2弾。演出家の山本康介さんと、前作でも編曲・指揮を務めた音楽監督の井田勝大さんが意気込みや作品の見どころを語ってくれました。



「赤毛のアン」キャスト約80名が参加した山本康介さんによる初めてのレッスン
(2024年2月、とりぎん文化会館 梨花ホール)



特別対談

指揮・音楽監督
井田勝大



未来につながる

新しい作品、文化を

生み出したい

振付・演出
山本康介



音楽もオリジナル、
地方から大きな挑戦

井田 前作の「Coppélia」が大成功に終わり、次回作はもう一つ古典作品を挟んで制作陣の連携を深めてから、新作に挑戦するつもりでした。でも、関係者の皆さんの新作への熱い思いから「今だろう！」と気持ち固まりました。それで、僕のパートナーとして真っ先に思い浮かんだのが康介さんです。人や素材、状況を最適に料理してダンサーたちを前向きにしてくれて、トータルで輝く舞台を創り出してくださる方ですから。

山本 「赤毛のアン」は音楽からつくられると聞いて、二つ返事で引き受けました。振付家や演出家として、音楽から創作される新作バレエに参加できることは人生で何度もあることじゃない。新作の制作自体は結構あっても既存の曲を使うことがほとんどなので、チャンスがあれば絶対に自分でつかまないと次はいつになるかわかりません。

子どもたちの将来を見すえた舞台づくり

山本 出演者オーディションでは、すでに洗練された子どももいて本当に将来が楽しみです。中には、数メートル先から見ても、手が震えているのがわかるくらい緊張している子もいて「こけても大丈夫だから、がんばれ」と、心の中心で応援していました。



井田 既存の曲を使えば、全体的な青写真を描きやすいけれど、音楽から制作となると難しい。だから本作品は大きな挑戦です。どこでやろうかと考えた時に、ふるさとの鳥取で新しいバレエを創り出し、文化を発信することで、地元貢献したいと考えました。

井田 芸術には、題材自体のメッセージを発信する以外に、今回のようなプロジェクトを通じて、地方のエネルギを発信できる力がある。僕たちや、社会が目指す方向性を舞台から発信して、お客さまにも感じ取ってほしいです。

やまもと こうすけ
山本 康介さん

振付・演出



YAMAMOTO KOSUKE

愛媛県今治市生まれ。美佳バレエスクールで山口美佳に師事。1996年、13歳で名古屋世界バレエ&モダンダンスコンクールで審査員特別賞、ポーランド国立オペラ劇場からエジンズキー賞を受賞。1998年英国ロイヤル・バレエスクールに入学。首席で卒業しニネット・ド・ヴァロワ賞も受賞。2000年パーミンガム・ロイヤル・バレエ入団。数々の作品でプリンシパル・ソリストを務め、バレエ団の公演でも振付を手がける。帰国後はダンサー、演出家、指導者として活躍し、『ららクラシック』（NHK）『ローザンヌ国際バレエコンクール』（同）などの解説者としても出演。英国ロイヤル・バレエ団、英国パーミンガム・ロイヤル・バレエ団、新国立劇場バレエ団ゲスト教師。

ARTS FOR EVERYONE

鳥取の 未未来

のために

触れる・育てる・創る・伝える

オーディションにより「赤毛のアン」にソリストとして出演することが決まった県内のダンサー3名に、今後の意気込みなどお話を伺いました。

いくた えみ
生田 絵美さん



自分に恥じない踊りで、総合芸術の良さを伝える

新作バレエ「赤毛のアン」が制作されると聞き、音楽や振り付けなど、どんな作品になっていくのかとても興味があり、この公演に携わりたいと強く思いました。また、日本でオーケストラ付きの全幕公演はなかなかできません。「自分が踊れるうちは踊るチャンス逃したくない」と応募しました。

ソリストに選ばれ、自分に恥じない踊り、演技が出来

るよう日々考え、成長していけるよう毎回のレッスンやリハーサルを大切に組み組んでいきたいと思えます。どのような作品として今後形になっていくのか、今からとても楽しみでワクワクしています！バレエという総合芸術の良さを、観ていただく方々に感じていただくように、作品の一員として精進します。

おおした ゆみか
大下 結美花さん



貴重な機会に感謝し、 自分の役割を果たしたい

前回の「コッペリア」にも参加し、その時に普段は別々の場所で稽古に励む皆さんとのリハーサルがとても刺激的で楽しく、多くの力がひとつになり、大きな舞台を生むことに感動しました。また地元で踊れることや生演奏で踊れることに加え、振付・演出を山本康介さんが手がけてくださるといって大変貴重な機会に、今回も是非参加したいと思いました。

オリジナル作品を一から制作するという、経験したことのない取り組みにワクワクします。人との繋がりが、踊れる場があることに感謝しながら、観に来てくださったお客さまの心が温くなるような作品となるよう、私自身も地元で踊れる幸せをかみしめ、物語の一部として自分の役割を果たしたいと思えます。

やました あやか
山下 彩香さん



仲間とともに舞台を作り 上げる感動をもう一度

「赤毛のアン」オーディションのチラシで、鳥取で新作バレエが上演されることを知り、「挑戦してみたい」とオーディションに参加しました。前回の「コッペリア」にも参加し、その際に、年齢も教室も異なるバレエ仲間たちとひとつの舞台を作り上げることに達成感と感動を味わい、もう一度経験したい、もっと多くの人にバレエを広めたいと思うようになりました。

「赤毛のアン」の作品の温かさや、登場人物の感情を表現できるように励むとともに、アニメ版の登場人物たちの性格や表情も研究していきたいです。古典ではないバレエを踊るのは初めてなので、難しいこともたくさんあると思いますが、どんなことにも挑戦をしていきたいです。

いだ かつひろ
井田 勝大さん

指揮・音楽監督



鳥取県生まれ。東京学芸大学音楽科卒業、同大学院修了。2003年から来日オペラバレエ団体の公演に制作助手として携わり、ミラノ・スカラ座、ウィーン国立歌劇場、バイエルン国立歌劇場、東京のオペラの森などで小澤征爾、ズービン・メータのアシスタントを務める。2007年にKバレエカンパニー『白鳥の湖』公演でデビュー以降、同カンパニーの多くの公演を指揮するほか、選曲、編曲を担当。また、国内外のバレエ公演での指揮や、オーケストラと多数共演。トランペットを田宮堅二、山城宏樹、指揮法を山本訓久、高階正光に師事。現在、Kバレエトウキョウ音楽監督、シアターオーケストラトウキョウ音楽監督、エリザベト音楽大学講師、桐朋学園大学特任講師。

井田 鳥取だとオーディションはなかなかない経験です。僕もずっとトランペットをしていて、たまに東京から先生が来るとすごく刺激になって、次に向けて一生けん命練習していました。子どもたちには、康介さんや多くの人から刺激をもらって「同じフィールドで踊れるようになりたい」と憧れを持って成長してほしいです。

井田 今回「赤毛のアン」を選んだのは、子どもの頃に見たテレビアニメ版の世界観をバレエで表現したいと思ったのが始まりです。アニメで使われている音楽は本当に素晴らしくて、アニメーションとも見事にリンクしている。今回は、アニメの曲も使用しつつ、新しい楽曲を新進気鋭の作曲家・葛西竜之介さんが手がけ、バレエでの新たな表現に挑戦します。

井田 一人の少女の成長物語と、その少女が周囲に与えた影響を描き、アンの存在価値を舞台上の存在感とともに表現できれば。アンのさまざまな感情や人間としての魅力を、舞台上に凝縮してお見せしたいです。

井田 ヨーロッパでは、本作品のような感情を共有できる演劇要素のあるバレエ作品が増えています。古典バレエから続く長いバレエの歴史の中で、新たな1ページが加わる瞬間を、観客の皆さんとともに立ち会いたいです。

井田 一人の少女の成長物語と、その少女が周囲に与えた影響を描き、アンの存在価値を舞台上の存在感とともに表現できれば。アンのさまざまな感情や人間としての魅力を、舞台上に凝縮してお見せしたいです。

EVENT INFORMATION

日時 〈2回公演〉2024年10月12日(土) 開演 16:00(予定) / 10月13日(日) 開演 14:00
会場 とりぎん文化会館 梨花ホール

〔原作〕ルーシー・モード・モンゴメリ 〔振付・演出〕山本康介 〔指揮・音楽監督〕井田勝大
〔台本〕大和屋かほる 〔作曲・編曲〕葛西竜之介 〔演奏〕とっとりチェンバーオーケストラ特別編成
制作協力: (公社)日本バレエ協会、(株)KEDIA Music Create 宣伝・楽曲協力: 日本アニメーション(株)
後援: カナダ大使館、カナダ観光局、プリンス・エドワード島州政府観光局 ほか
主催・制作: (公財)鳥取県文化振興財団



6/6

異彩放つ天性の音色で、至福のひとときを



チョ・ソンジン ピアノリサイタル

EVENT INFORMATION



日時 2024年6月6日(木)
開演 19:00
会場 倉吉未来中心 大ホール
チケット※全席指定(税込)
S席:6,500円
A席:5,000円
B席:3,500円
U18:2,500円(A・B席限定)
はやトク割:4月21日まで
S・A席500円引き、B席300円引き
(※U18除く)
B席ハーフプライス:1,700円
(公演当日限定・座席指定不可)

2015年にショパン国際ピアノコンクールで優勝し、一躍その名を馳せたチョ・ソンジンさん。現在の音楽界で最も異彩を放つアーティストとして世界的な地位を確立し、各国の名だたるホールで賞賛を浴びてきました。思慮深く詩的で、威厳とやさしさ、貫禄と純粹さを兼ね備えた豊かな音楽性は天性のもの。その才能で世界中の人々を虜にしています。

6月の公演では、ラヴェルとリストの演奏を披露。透明感と色彩に富んだ美しい音色が、音響に定評のある倉吉未来中心大ホールに響き渡ります。当財団で初めて迎えるショパンコンクール優勝者の若き才能を、ぜひご堪能ください。

※文化庁【劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業】申請中
採択の場合、A・B席限定で18歳以下無料招待・保護者席半額キャンペーンを実施する場合があります。
詳細は4月中旬~下旬に公開予定です。キャンペーンの実施有無に関わらず、購入済みのチケット変更・払い戻しはできません。

5/5・6

演劇界きっての実力派キャストが競演!



『La Mère 母』 + 『Le Fils 息子』 同時上演

世界中の人々から深い共感を得てきた劇作家・フロリアン・ゼレールの「家族3部作」から今回は2作品を、2日間にわたり上演します。

『La Mère 母』では母、妻として尽くしてきた家族が成長や心変わりによって離れ、喪失感に襲われるアンヌの視点から、『Le Fils 息子』では、親の離婚後不登校になり、何かを変えたいと苦悩する少年、ニコラの視点から見た家族を描きます。

日本版では実の親子でもある岡本健一さん、圭人さんが父子を、若村麻由美さんが母親役を両作品で演じるのも話題です。息子と母、異なる主眼で描かれた傑作を大切な家族と一緒にご覧ください。

※文化庁【劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業】申請中
採択の場合、エリア限定で18歳以下無料招待・保護者席半額キャンペーンを実施する場合があります。
詳細は4月中旬~下旬に公開予定です。キャンペーンの実施有無に関わらず、購入済みのチケット変更・払い戻しはできません。

EVENT INFORMATION



日時
『La Mère 母』 2024年5月5日(日・祝) 開演 14:00
『Le Fils 息子』 2024年5月6日(月・休) 開演 14:00
会場 倉吉未来中心 大ホール
チケット※全席指定(税込) 一般:7,800円
2公演セット割:13,600円
U18:3,500円
はやトク割:3月31日まで
一般700円引き(※U18、セット割除く)

〈作〉フロリアン・ゼレール 〈演出〉ラディスラス・ショラー
〈キャスト〉『La Mère 母』 若村麻由美、岡本圭一、伊勢佳世、岡本健一
『Le Fils 息子』 岡本圭人、若村麻由美、伊勢佳世、浜田信也、木山廉彬、岡本健一

MKバレエスクール

【設立/2006年 メンバー/約40人】

3歳の子どもから初めての大人まで、男女を問わず楽しくレッスンしています。美容や趣味のための床バレエやオープンクラス、本格的にバレエを習得するクラス、プライベートレッスン等、さまざまなレッスンがあり、年に一度、とりぎん文化会館 梨花ホールでスクールの発表会を開催しています。



MKバレエスクールバレエコンサート(2019年7月、とりぎん文化会館 梨花ホール)



代表
小林真帆さん

きれいな曲で踊る楽しさ、
強く優しい心を育みたい

イタリアで発祥し、フランスで花開き、ロシアで成熟されたこの格式高い芸術文化を、日本でも正しく伝承していきたいと思っています。バレエを通じて美しい身体だけではなく、きれいな曲で踊る楽しさ、強く優しい心も同時に育ててもらいたいです。

文・イラスト
前田 環奈

鳥の眼

torinome

思えば4年前のちょうど今ごろ、世界は大混乱していた。不要不急という合言葉のもとに、あらゆる集いが自粛、制限され、私たちは家族に会うことすらまならなかった。そんな時代があったのだと、あと10年もすれば皆が昔話をするようになるだろうが、当時は誰もが、「常識」の急激な変化に怯えていた。

しかし白状するが、私は一方で、あの非常事態をどこか楽しんでみた。インドア派で人と話すのが苦手な一人遊びが得意で、それらをこじらせて古本屋になった人間にとってのこの4年間は、はからずも人と会わない大義名分ができ、存分に自分の世界に引きこまれる格好の機会だったからだ。

それだけではない。アートやエンターテインメントの世界は今後大きく変わるに違いないと私は思った。新しい価値観のもと、今まで見たことのない作品が生まれ、既存の作品の評価も揺らぐだろう、と。現代のルネサンスに同時代人として立ち会えること



プロフィール
かんたんどろ
またた・かんた...鳥取市出身。郡郷堂店主。「自分が通いたい古本屋」を鳥取に作るために2012年10月に古本屋「郡郷堂」を鳥取市に開店。古本の販売のほか、陶磁器の修理(金継ぎ)も行っている。

変わる力、 変わらない力

古本屋店主が語る鳥取の文化芸術

を、ひそかに期待していた。

2024年の今、パンデミックを経た劇場はどう変わったか。表面上は、以前と何ら変わらないように見える。拍子抜けするほどに。すべては本当に「元通り」になったのだろうか。

以前、ある演劇作品の初日と千秋楽を観劇したことがある。セリフ回しや表現が千秋楽では深みを増しており、役者の作品への探求心に感激した。他方、別のミュージカル作品では、初日千秋楽とも、寸分たがわぬ高いクオリティの舞台を提供され、そのことにも舌を巻いた。流れ続ける時代の中で、変わることも演劇人の意地ならば、変わらないこともまたプロの矜持なのだ。

渦中にいる者にできることは、日々幕を上げ、無事に下ろすことだけだ。願わくは、数年後ふと振り返ったとき、面白かったと笑いたい。

プロフィール
かんたんどろ
またた・かんた...鳥取市出身。郡郷堂店主。「自分が通いたい古本屋」を鳥取に作るために2012年10月に古本屋「郡郷堂」を鳥取市に開店。古本の販売のほか、陶磁器の修理(金継ぎ)も行っている。

全身で感情を表現できる
ダンサーになりたい

FOCUS ON



うめばやし あゆな
MKバレエスクール 梅林 杏柚奈さん
14歳/活動歴6年9ヶ月

踊るのが好きで、小学1年生から教室に通いはじめました。バレエの魅力は言葉では言い表せない感情を、踊りだけで伝えられることです。動きや勢いだけに頼らず、重心の移動やタイミングを合わせることで、自然とけがをしなないための体の使い方が身につく、レッスンを積み重ねることで、瞬時の記憶力や臨機応変に対応する身体能力が上がったと感じています。技と技の繋ぎ目の動作も気を抜かず胸や足、目線の使い方を意識しながら丁寧に踊り、全身で感情を表現できるダンサーになりたいです。そのためにも、日々鏡に映った自分の姿と向き合いながら、きれいな角度や表現を追求していきたいと思っています。

とっとりチェンバーオーケストラ ・TCO・ Pre-talk

TCOのコンサートミストレス山田美伶さんと、
プランニングアドバイザーの西川彰一さんが
TCOの今と未来を語ります。

プランニングアドバイザー
にし かわ しょう いち
西川 彰一

ヴァイオリニスト
やま だ み れい
山田 美伶

TCOを一言で表すと /

美伶さんと同じく、地元の人だけでなく、すべての人のふるさとのような存在を目指しています。

私にとって、TCOはふるさとそのものと言えます。全ての人にとっての、ふるさとでありたいです。



第4回弦楽アンサンブルコンサート
(2023年11月、とりぎん文化会館 梨花ホール)

西川 学校訪問や小編成の演奏会など、普段から盛んな活動に混成チームで参加してもいい、接点を増やすことは一つの方法ですね。われわれが第一に考えるべきはお客様に喜んでもらうことです。鳥取のアイデンティティを保ちつつ視点を外向きに転換することが今は大事だと思います。レベル

の高い人との演奏は刺激になるため、どんどん回数を増やしていけたらと思います。
山田 前回のコンサートでは、質がグンと上がって、より良い演奏を目指せる手応えを感じました。次回も室内楽をオーケストラで演奏するなど、挑戦的なプログラムになっていて楽しみです。挑戦できることがTCOの良さであり、レベルアップをしていければと思います。同時に、子どもたちの育成や指導者の確保を今から考えていく必要がありますね。
西川 まずは学校訪問などの地元での活動を大切にしつつ、TCOの認知度を高めるために、録音・録画配信してどうかと考えています。外に向けて発信し、「生で聞きたい」とコンサートに足を運んでもらう流れをつくりたいです。また、単独のツアーや公演は難しくても、全国の室内楽団との連携は可能だと思っているので、将来的には、共演の機会をつくり、ブラッシュアップを図りたいですね。

TCO...鳥取県出身・在住の国内外で活躍するプロ奏者を中心に構成する室内合奏団。音楽に親しむ人々の輪を拡げたいとの思いで活動をしています。

全国の奏者とコラボでレベルアップを



小澤イズムを受け継ぐ

山田 TCOのメンバーには、私をはじめ数名が故・小澤征爾先生から教えを受けています。「オーケストラは室内楽の延長である」という先生の教えがあったからこそ今の私がいま実現させたいと思っているメンバーがいることを、鳥取の方に知ってもらいたいですね。
西川 僕も小澤さんとは長年親しくさせていただいたので、訃報を聞いて残念です。小澤さんの影響を受けたアンサンブルが

混成チームを通常から

山田 県内・県外の奏者の混成チームを組む際に、一体感を高める良い方法はありませんか?前回のコンサートでは、お互いに遠慮する場面が見られて、心おきなく意見を言ってもらうにはどうしたらいいのかなと、ずっと考えています。やはり完璧にタッグを組まないで、一つのものを生み出せませんか。

外への配信や育成大切に

山田 前回のコンサートでは、質がグンと上がって、より良い演奏を目指せる手応えを感じました。次回も室内楽をオーケストラで演奏するなど、挑戦的なプログラムになっていて楽しみです。挑戦できることがTCOの良さであり、レベルアップをしていければと思います。同時に、子どもたちの育成や指導者の確保を今から考えていく必要がありますね。

休館日変更のお知らせ(とりぎん文化会館・倉吉未来中心)

開館から20年以上経過したとりぎん文化会館、倉吉未来中心の施設・設備を安全にご利用いただくため、定期的に全館を閉鎖して点検・保守・修繕対応を行う必要があることから、2024年4月以降の休館日を以下のとおり変更いたします。何卒ご理解賜りますよう、よろしくお願いいたします。

とりぎん文化会館

従来の休館日
毎月2・4・5月曜日

倉吉未来中心

従来の休館日
毎月1・3・5月曜日

2024年4月以降の休館日
毎週月曜日 および年末年始
(祝日の場合は、その翌平日)



地域貢献・ネーミングライツ



とりぎん文化会館は、株式会社鳥取銀行のネーミングライツによる支援をいただいて、安定的な施設運営を行っています。

鳥取県立倉吉未来中心は、ネーミングライツ(施設命名権)により愛称が決定しました

エースパック未来中心

- ネーミングライツパートナー……株式会社エースパック
- 使用期間……令和6年4月から令和9年3月(3年間)

ネーミングライツパートナー様のご支援により、施設の魅力を高め、地域の活性化に貢献してまいります。

※併設の「鳥取県立鳥取二十世紀梨記念館(なっご館)」の愛称も「エースパックなっご館」に変わります。

「文化芸術」による地域の発展に向けて共に歩む

パートナー企業

文化芸術を通じた企業のみならず、パートナーシップ～アートが人・地域をつなぐ～

公式サイト



スペシャルパートナー企業

- 株式会社ウミライ
- 株式会社山陰放送
- 株式会社さんびる
- 株式会社新日本海新聞社
- 株式会社中海テレビ放送
- 日本海テレビジョン放送株式会社

パートナー企業

- | | | |
|-------------|----------------|--------------|
| 株式会社あおい総合設計 | 山陰エレベータ株式会社 | 有限会社大成商事 |
| 株式会社井中組 | 株式会社山陰合同銀行 | 鳥取ガス株式会社 |
| 株式会社エスマート | 山陰東芝エレベータ株式会社 | 株式会社鳥取銀行 |
| 株式会社エナテクス | 三光ホールディングス株式会社 | 福井土建株式会社 |
| 株式会社かわばた | 株式会社大協組 | 税理士法人山根会計事務所 |
| 有限会社キーワード | | 株式会社リースキン倉吉 |
| 株式会社衣笠商会 | | |

敬称略・五十音順

問い合わせ | 公益財団法人鳥取県文化振興財団 総務課 パートナー企業制度担当 TEL:0857-21-8700

誰もが利用しやすい施設へ！ ユニバーサルデザイン

言語の違いや障がいの有無などにかかわらず、多くの方が利用しやすいよう配慮した設備や製品を「ユニバーサルデザイン」といいます。当財団の施設にも至る所に取り入れているなかで、倉吉未来中心の設備を一部ご紹介します。

Q1 どこに「ユニバーサルデザイン」がありますか？

A 建物等のバリアフリー化をはじめ、案内表示の文字の大きさや色、多言語対応、授乳室・子ども室の設置など、あらゆる方をお迎えできる態勢を整えています。

UDトークレルクリア(運営事務室の受付カウンター)

伝えたいことを文字で表示できる機器です。ろう者や難聴の方は筆談風に、外国の方は翻訳機能で意思疎通が可能。透明なボードなので、相手の顔を見て対話できます。

音声標識ガイド装置(館内15カ所)

利用者が携帯する小型送信機のボタンを押すと、スピーカーから現在地を伝える音声が流れます。その音聲は運営事務室にも聞こえるので、職員も支援に備えられます。

バリアフリースイッチ(館内5カ所)

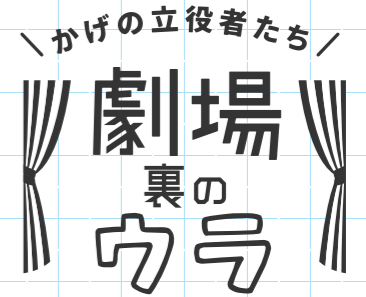
手をかざすだけでドアを操作できます。感染症対策になるほか、子どもや高齢者など力が弱い方もスムーズに開閉。ドアの動作状況を4カ国語で伝えます。介助用ベッド付トイレもあります。

Q2 実は職員もユニバーサルデザインの一部？

A 多目的トイレやハートフル駐車場、車いす専用席には、インターホンや呼出ボタンが設置されています※。これらは運営事務室につながっており、職員がすぐに駆けつけることができます。緊急事態でなくても、ちょっとお手伝いが必要なときなど、遠慮なく声をかけてください。

※呼出装置は第1駐車場と大ホール、すべてのバリアフリースイッチに設置

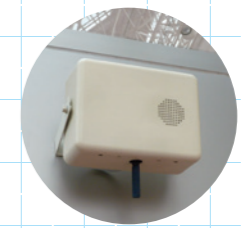
施設内には多くの「ユニバーサルデザイン」の設備がありますが、その影には職員がいつでも役立てるよう備えています。どうぞ、安心してお越しください！



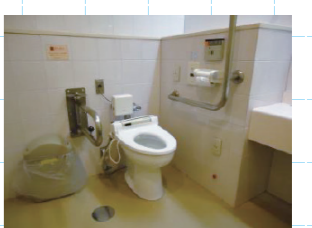
倉吉未来中心



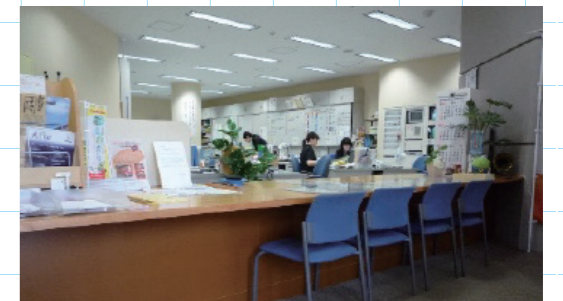
UDトークレルクリア



音声標識ガイド装置



バリアフリースイッチ



運営事務室

劇場の裏側紹介担当 アルテウラ子



EVENT INFORMATION



© NHK Symphony Orchestra, Tokyo

音楽でめぐる世界の旅



© Kaupo Kikkas



© Irina Schymchak

N響ほっとコンサート in 鳥取

日 時 2024年7月30日(火) 開場 18:00 開演 19:00 終演予定 21:00
 会 場 とりぎん文化会館 梨花ホール
 チケット 全席指定(税込) S席:7,000円 A席:5,500円 A席・U18:2,500円
 B席:4,000円 B席・U18:1,500円 ※未就学児入場不可 ※車いす席はS席価格
 〈出 演〉 指揮:クリスティーナ・ポスカ/ピアノ:アレクサンドラ・ドヴガン/管弦楽:NHK交響楽団

アルテ 鳥取県文化振興財団情報誌『Arte』発行終了のお知らせ



財団情報誌『アルテ』は
 2024年3月発行の春号(vol.326)をもって
 冊子媒体としての発行を終了いたします。
 今後は、文化芸術に関する情報について、
 インフォメーションの配布やウェブ配信などに
 形を変えてお届けいたします。
 長きにわたりご覧いただき
 誠にありがとうございました。



『アルテ』バックナンバーは、
 こちらからご覧いただけます



公益財団法人 鳥取県文化振興財団

最新情報はホームページをチェック!

とりぎん文化会館
 (県民文化会館/財団事務局)



TEL 0857-21-8700
<http://www.torikenmin.jp/kenbun/>
 〒680-0017 鳥取市尚徳町101-5
 休館日:年末年始および 毎月第2・4・5月曜日
 (祝日の場合は、その翌平日)

倉吉未来中心

(4月よりエースバック未来中心)



TEL 0858-23-5391
<http://www.miraichushin.jp/>
 〒682-0816 倉吉市駅経寺町212-5
 休館日:年末年始および 毎月第1・3・5月曜日
 (祝日の場合は、その翌平日)

2024年4月以降、毎週月曜日

アルテプラザ

(財団西部事務所)



TEL 0859-38-5127
<http://www.torikenmin.jp/artepiazza/>
 〒683-0043 米子市末広町311 米子駅前
 ショッピングセンター4階(イオン米子駅前店4階)
 休業日:年末年始および毎週日曜日・月曜日



情報誌アルテWeb版

[アルテとはスペイン語で芸術、美術、技巧
 などの意味で、英語では「Art(アート)」]